

特殊詐欺被害防止 RPG

～ 還付金詐欺編 ～

RPG（ロールプレイングゲーム）とは、プレイヤーが役割（ロール）を演じながらプレイしていくゲームのことです。

特殊詐欺の被害者になりきって読むことで、還付金詐欺の手口を疑似体験し、被害防止の経験値を高めましょう！



①

知らない番号から電話がかかってきた



▶留守電にまかせる→裏Aへ
とりえず出る→②へ

②

相手は年金事務所を名乗り、年金保険料の過払い金の還付があると言ってきた



③

すぐにATMに行って手続きするようと言ってきた



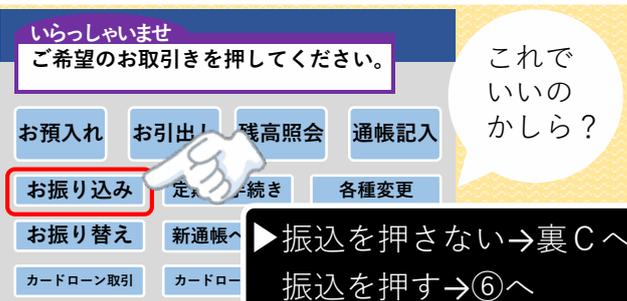
④

ATMに着いたら、携帯電話で電話をかけるように言われた



⑤

還付金を振り込むので、「振込」ボタンを押すように言われた



⑥

お客様番号ということで「499000」を入力するように言われた



⑦

最後に「確認」ボタンを押すように言われた



「ATM+携帯電話=詐欺」って法則があったような…

岡山県・岡山県警察

そもそも「振込」ってどういう手続だったの？





そうび
発信者番号表示機能
留守番電話機能

ゴウケンノアル
カタハメッセージ
ワイレテ…

A

在宅中も留守番電話に設定しておき、知らない電話に出ないようにすることで、特殊詐欺の被害を防ぐことができた

さくせん
誰かに相談する
電話し直して確認

電話して
ませんよ

市役所

B

お金の話が出たので、一旦電話を切って相談することで、特殊詐欺の被害を防ぐことができた

さくせん
日頃から情報収集
社会情勢に関心を持つ

ふむふむなるほどね

気を付けよ

C

自分でATMを操作して還付金を受け取るなんておかしいと気づき、特殊詐欺の被害を防ぐことができた

がーん

D

還付金を受け取るはずが、49万9千円を犯人の口座に送金してしまった

ゲームオーバー

攻略のポイント①

- だまされないためには、機械的・自動的な仕組みによって、そもそも詐欺電話を受けずに済むように遮断しておくことを、まず第一に考えるべきです。
- 発信者番号表示機能、留守番電話機能のほか、着信音が鳴る前に警告メッセージが流れ、通話内容が自動録音される防犯機能付き電話を導入すれば、対策はさらにレベルアップ！

攻略のポイント②

- 電話で相手が名乗っても、それが本当かどうかを確かめるのは簡単なことではありません。
- 電話でお金の話が出たら、一旦電話を切り、家族や友人、警察に相談しましょう。
- 相手が公的機関等を名乗ったときは、確実な方法でその公的機関等の電話番号を確認してからかけ直すようにしましょう。

攻略のポイント③

- 手口は年金還付に限らず、市役所を名乗り介護保険料の還付をうたうなど、様々なパターンがあるので注意が必要です。
- 日頃から、新聞、ニュース、警察等が発行する情報紙に目を通したり、地域の会合に参加したりして、特殊詐欺に関する最新の情報を得ておくことも大切です。

最新情報をCheck!

岡山県HP
(くらし安全安心課)
特殊詐欺被害防止



岡山県警察HP
(生活安全企画課)
特殊詐欺にご用心!



攻略のポイント④

- 特殊詐欺の犯人は、失敗と成功を繰り返す中で、日々、悪事の練度を増していき、手口も狡猾・巧妙化しています。
- 「自分は大丈夫」は禁物! 過信は油断となり、警戒心を持たないことで、巧妙な特殊詐欺の餌食になってしまいます。

個人の意識に加えて、周囲のサポートが大事! 家族や地域の絆で、特殊詐欺を防ぎましょう。



?が出たらすぐ相談!

消費者ホットライン : 局番なし **188** (いやや)

警察総合相談電話 : 局番なし **#9110**

